

多治見市かわまちづくり協議会 資料



～ 第3回 ～

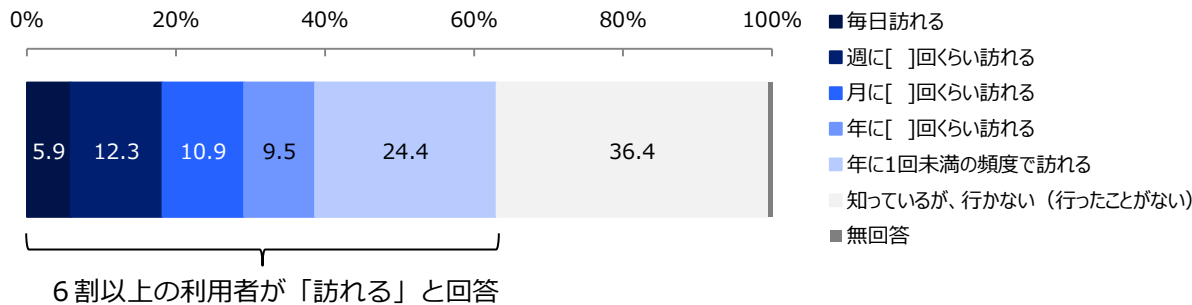
令和3年11月

ニーズ把握アンケート調査について

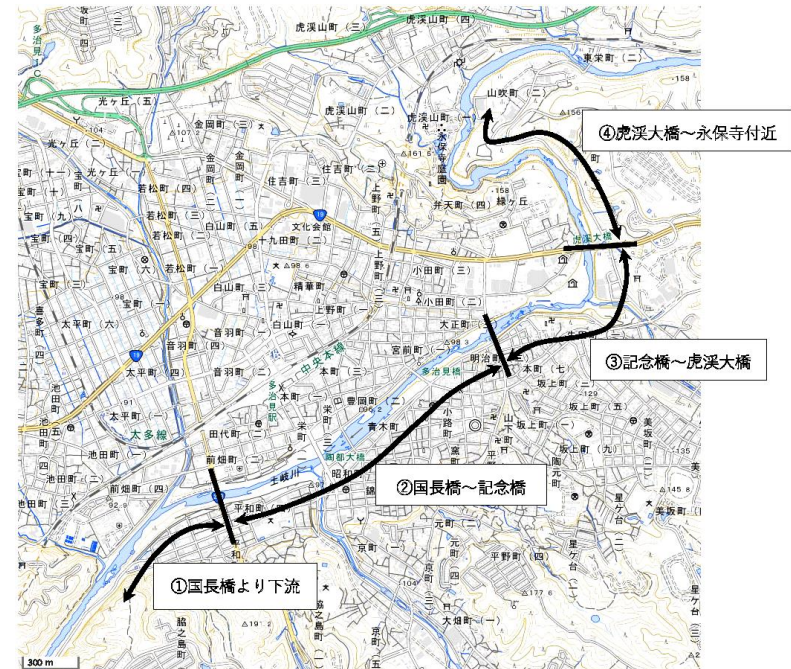
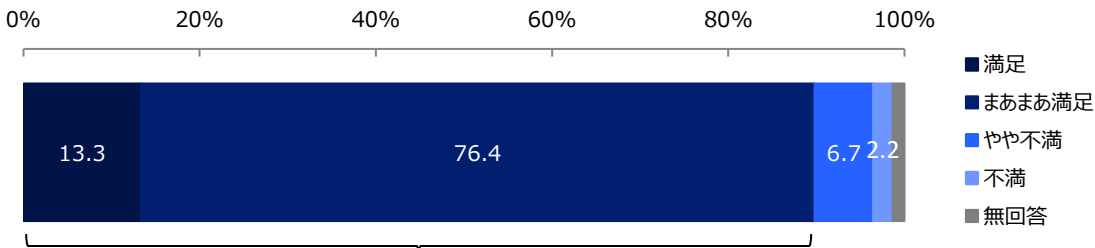
【実施概要】

- 調査目的：土岐川の利用に対する現状の満足度と、今後の利活用に対する課題・ニーズの把握
- 実施方法：WEB／紙配布
- 実施期間：令和3年7月12日～令和3年7月16日 ※紙配布は7月26日迄
- 対象者：WEBアンケートモニター（20歳以上の多治見市、土岐市在住者）
多治見市総合福祉センター内 老人福祉センター 講座参加者
- 回収数：357票
[内訳：WEB 300票（多治見市200票，土岐市100票），紙配布 57票]

【土岐川の利用頻度（現状）】



【利用者の満足度（現状）】 ※よく訪れる区間に対する満足度



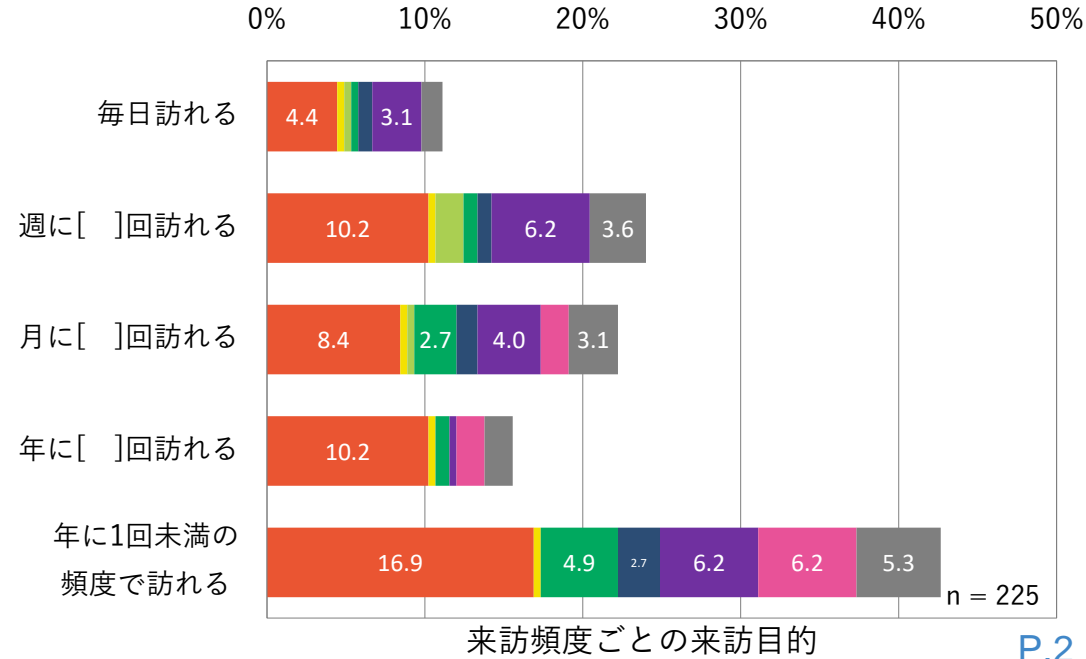
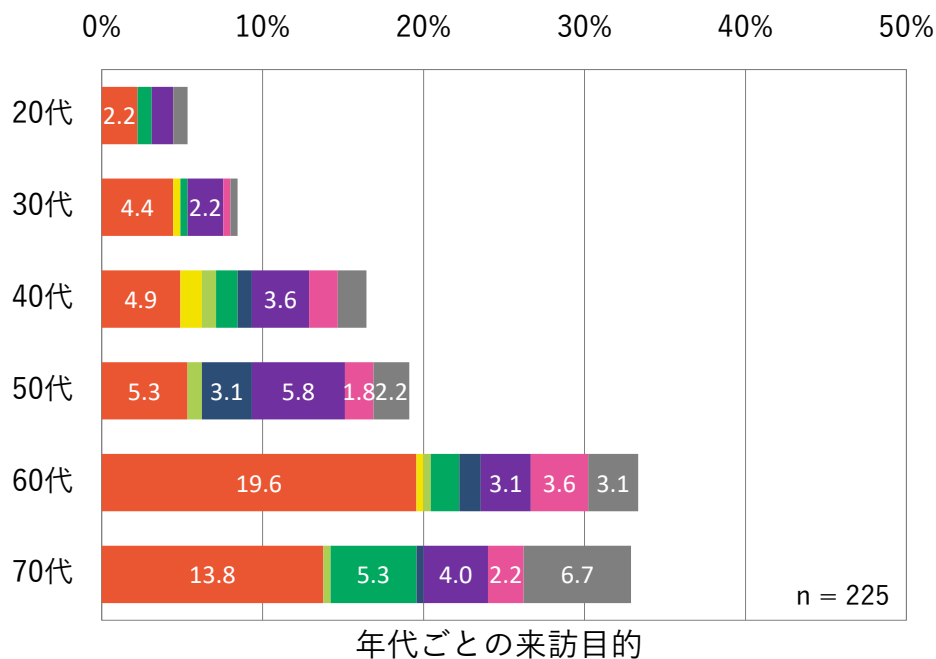
来訪箇所の対象範囲

ニーズ把握アンケート調査 ～利用状況の現状①～

- 年代を問わず「散歩、ジョギング」目的の利用者の割合が多く、40～50代は「通勤・通学の帰り道」での利用が他の年代より多い。
- 日常的な利用としては「散歩、ジョギング」、「通勤・通学の帰り道」の割合が多く、年1回未満など一時的な利用では「イベント参加」の利用者が見られる。

凡例

- 散歩、ジョギング
- 水遊び
- 自然観察（草花、魚、鳥など）、環境学習
- 仕事
- イベント参加
- 釣り
- サイクリング
- 水上スポーツ（カヌーなど）
- 通勤・通学の通り道
- その他



ニーズ把握アンケート調査 ～利用状況の現状②～

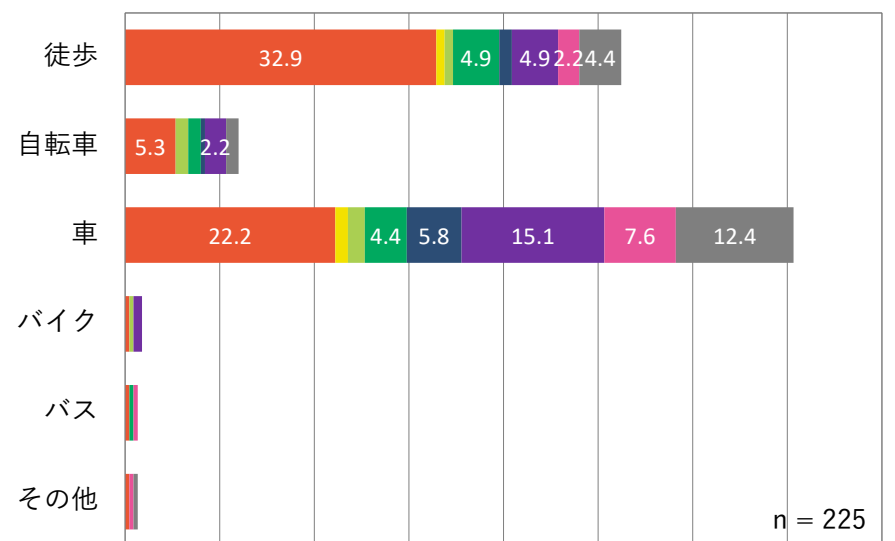
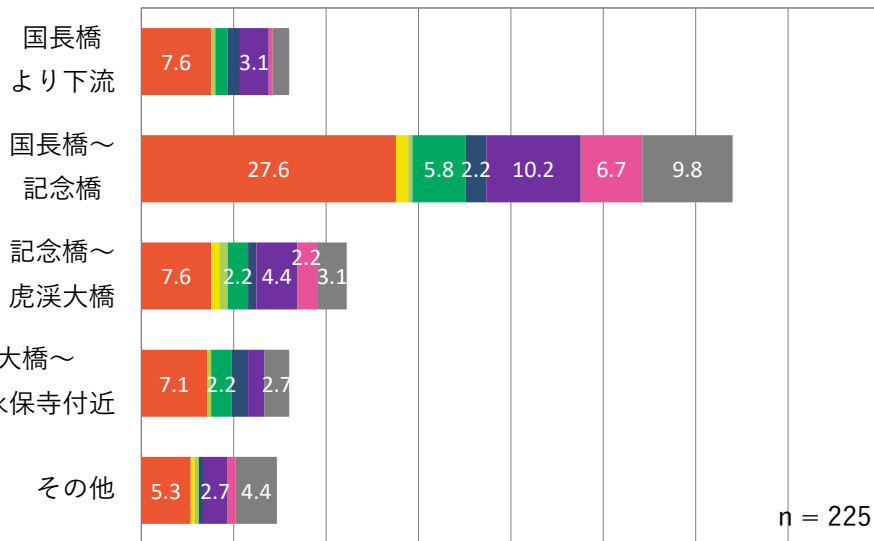
- 利用場所としては「国長橋～記念橋」が最も利用者が多く、次いで「記念橋～虎溪大橋」で多くなっている。いずれの区間も「散歩、ジョギング」目的の利用が多い。
- 来訪手段としては車が最も多く、利用目的としては「散歩、ジョギング」に次いで「通勤・通学の帰り道」が多くなっている。
- 徒歩による利用者の多くが「散歩、ジョギング」を目的として来訪している。

凡例

- 散歩、ジョギング
- 水遊び
- 自然観察（草花、魚、鳥など）、環境学習
- 仕事
- イベント参加
- 釣り
- サイクリング
- 水上スポーツ（カヌーなど）
- 通勤・通学の通り道
- その他

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%

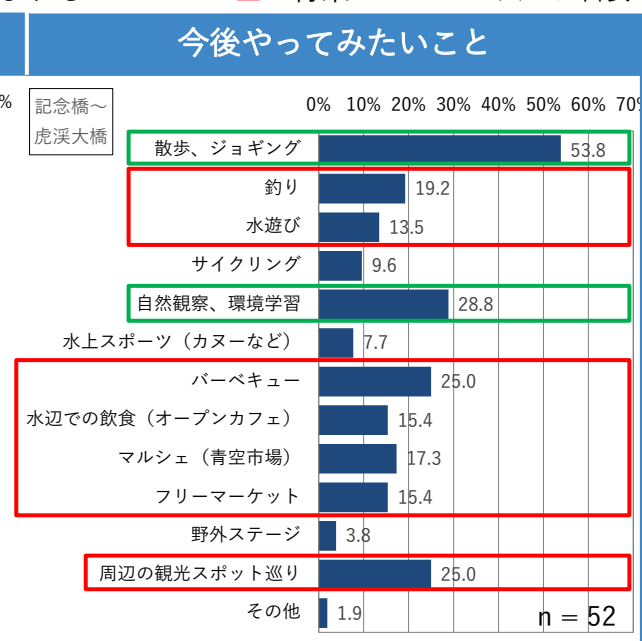
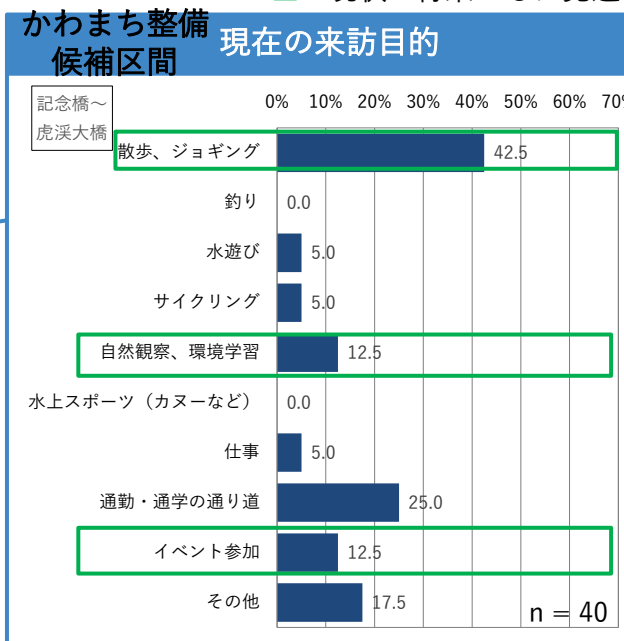
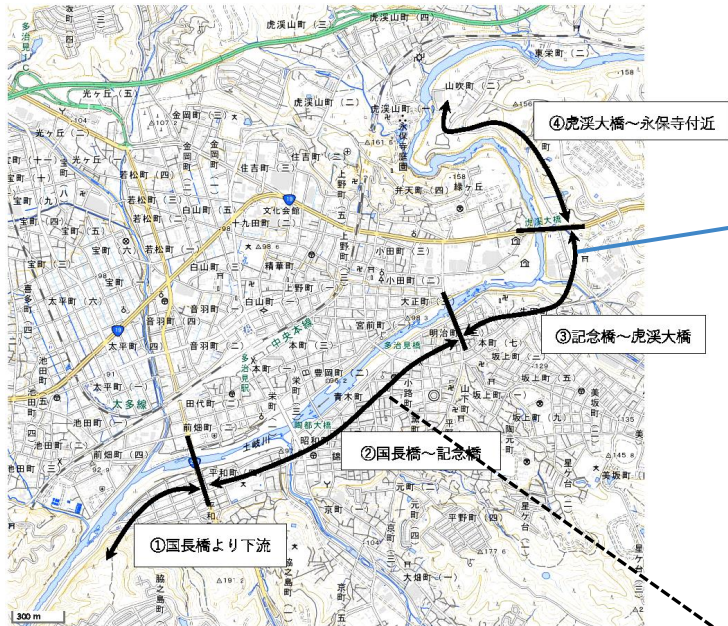


区間ごとの来訪目的

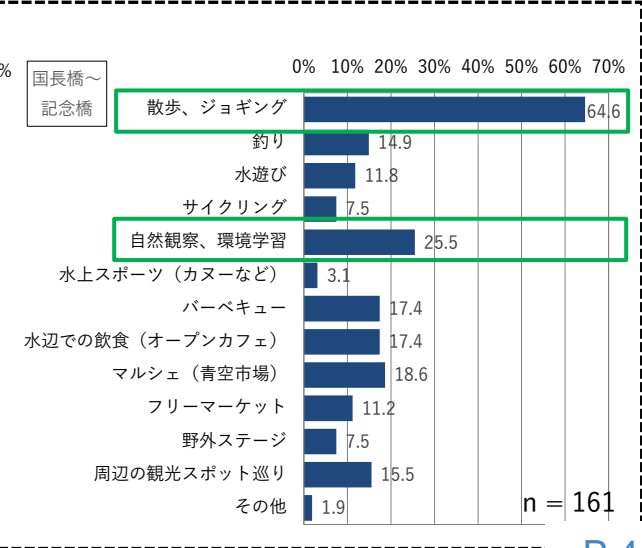
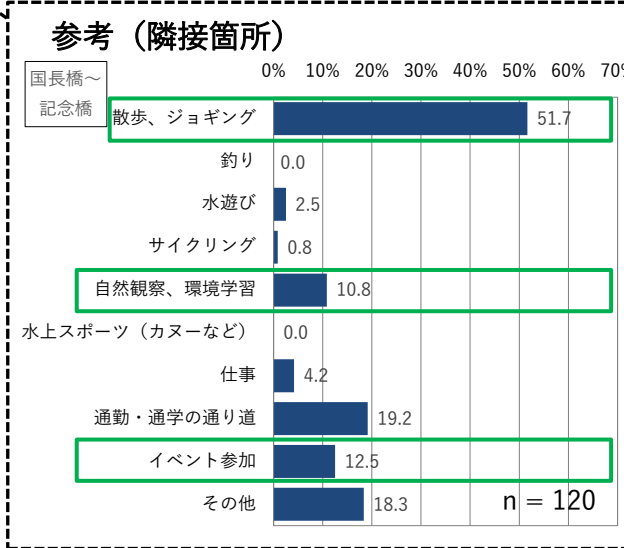
来訪手段ごとの来訪目的

ニーズ把握アンケート調査 ～現状と今後の利用ニーズの比較～

□：現状・将来ともに見込まれるニーズ □：将来のニーズ ※10%目安



- 現状は「散歩、ジョギング」や「自然観察、環境学習」を目的とした利用が多い。
- 今後やってみたいこととして、「自然観察、環境学習」や「釣り」「水遊び」「周辺の観光スポット巡り」など、土岐川の自然や地域資源を活かした活用のニーズが見られる。



ニーズ把握アンケート調査 ～利活用ニーズ～



今後の利活用に向けた要望（自由意見 抜粋）

○施設整備に関する要望

■遊歩道、サイクリングロード

- ・河川敷の遊歩道を整備して、長く歩く或いはジョギング等ができるようになると嬉しい。
- ・上山邸から虎溪山の川沿い観光散歩道路を作る。
- ・長距離にわたるサイクリングロードがほしい。

■トイレ、休憩施設

- ・トイレや水道などの設置。屋根のあるスペースなど。
- ・ベンチや休憩所など、くつろげる場所があれば嬉しいです。
- ・遊歩道にベンチを設置してほしい。

■公園、レジャー施設

- ・もう少し河川敷を利用した公園で家族や仲間とoutdoorが楽しめる場所が欲しい。
- ・もっと、各橋付近の川と戯れる様な公園化。
- ・永保寺より上流は少し溪谷ぽいので、バーベキューなどが出来る施設が有るといいと思う。
- ・自然を残しつつ、みんなが遊べるような釣りやBBQなどで楽しめたら活性化すると思います。

■駐車場

- ・駐車スペースが有ると良い。
- ・多治見市内は車移動の人がほとんどなので、気軽に近くに駐車して川まで行けるといいかなと思います。

○環境保全に関する要望

- ・見た目は綺麗だが水が汚染されていると聞いた事があります。安全安心に川遊びができるように改善して欲しい。
- ・もっと水がきれいでアユがたくさん生息。
- ・きれいな花がたくさん咲くと嬉しいです。
- ・できるだけ自然のままにいて欲しい。

○イベントに関する要望

- ・釣りがしたい。
- ・花火イベントをもっと増やしてほしい。
- ・オリベストリートが新しい店が増えてきて楽しいから連携してイベントがあれば楽しそうだな～と思います。

散策、ジョギング利用の促進として、「記念橋～虎溪大橋」の遊歩道整備には一定のニーズがあると考えられる。

環境学習等のイベントの開催拠点やアウトドアレジャー、観光ルートの中継地点（休憩場所）として、ビアンカ前広場のオープンスペースとしての利活用が期待される。

現状と課題について

【現状】

● 市民にとって愛着のある多治見らしさを象徴する川

多治見市は盆地の平地部分の中心に土岐川が流れ、その流域に市街地が広がっている。このため、土岐川の存在は市民にとって身近で親しみのある河川であるとともに、多治見らしさを象徴する風景となっている。

また、土岐川を含め水辺に関する昔話が多くあり、川は住む人にとって古くから身近な存在であった。

● 多治見を代表する歴史資源

対象区間においては、永保寺・虎溪山・虎溪用水・修道院等、多治見のシンボリックな歴史資源がある。

また市域には美濃焼を土台とした歴史文化、文化施設が豊富である。

● 豊かな自然環境

多目的空間予定地はカメの営巣地である等、土岐川の豊かな自然環境が残っている。

● 日常的な散策に利用されている

土岐川沿いは、通勤・通学、市民の健康づくり等の日常的な散策・ジョギング利用がされている。

【課題】

● 河川空間とまちの連続性の不足

過去のかわまちづくり計画によって記念橋下流の遊歩道が整備されている状況にあるが、記念橋上流においては未整備であり、連続性に欠ける。

さらに、まちづくりや観光の視点から、駅を基点にまちなかと河川空間、歴史資源を効果的につないでいく必要がある。

● 川と人との距離の広がり

土岐川での釣りや泳いだ思い出がある大人が多いなか、現在の子供達の間では川は危ない所、入ってはいけない印象となっている。

川遊びの経験や川の魅力を学ぶ機会が減っている。

● 地域資源の活用によるさらなるにぎわいの創出

商店街の空き店舗・休業店舗の増加や、中心市街地物件等の老朽化がみられる。一方、アニメのロケツーリズムやアウトドアスポーツ等新しい観光ニーズが高まっている。

今ある資源や人財を活かし、にぎわいを更に広げていく必要がある。

● 健康・福祉のまちづくり

健康寿命の延伸、生活の質の向上に向けて、誰もがいつでも気軽に運動できる環境を整えていく必要がある。

土岐川沿川 地域資源マップ



史跡・寺社等

- 1 多治見修道院
- 2 虎渓山永保寺
- 3 西浦庭園
- 4 多治見国長公邸跡

公園・広場

- 1 虎渓公園
- 2 多治見橋夢広場
- 3 虎渓用水広場
- 4 かつば広場

街並み・散策路

- 1 本町オリーブストリート
- 2 土岐川遊歩道
- 3 陶彩の径

博物館等

- 1 土岐川観察館
- 2 美濃焼ミュージアム
- 3 としん美濃陶芸美術館

その他

- 1 陶都創造館
- 2 ヴォイス工房
- 3 虎渓用水取水口

イベント・観光プログラム

※①、②、③、④、⑧については、年・時期により開催場所が異なる。

- 1 リービーあうなかつば 土岐川あそび (河川敷・夏)
- 2 多治見市制記念 花火大会 (河川敷・8月)
- 3 子どもガサガサ探検隊 (河川敷・不定期)
- 4 川と海のクリーン大作戦 (河川敷・秋)
- 5 多治見まつり (多治見駅前等・11月)
- 6 たじみ陶器まつり (オリーブストリート等・4月)
- 7 美濃焼祭 (多治見駅・10月)
- 8 多治見のこみち (市内各所・随時)

第2次たじみ健康ハッピープラン たじみウェーキングコース 土岐川に関連する5コース

4

300 m

地理院地図
GSI Maps

目標と基本方針、施策メニュー（案）について

かわまちづくり支援制度の目的

- ・ 河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す
- ・ 水辺空間の賑わいの創出をねらいとする

これまでの多治見市の取組み

平成21年度かわまちづくり計画

- ・ 本町オリベストリートと商店街、駅を効果的につなぎ、**水辺環境を活かした人が憩える交流の場**を目指す
- ⇒記念橋下流において遊歩道・広場・水辺整備が進む

平成23年度かわまちづくり計画

- ・ 「医療・福祉」と融合した河川環境の整備を行い、土岐川を介した**地域住民との交流**・地域活性化を目指す

関連計画における河川の位置づけ

第7次多治見市総合計画

- 共につくる。まるごと元気！多治見【都市景観の形成】
- ・ まちなかの市街地景観とまわりを囲む山々の**自然景観との調和**がとれた**美しい風景**を守り育て、**整え、作り出すための取組**を進める。

第3次多治見市都市計画マスタープラン

- ・ **水と親しめる環境づくり**に努め、**市民の憩いの場**としての機能の向上を図る。
- ・ 本町オリベストリート、商店街、土岐川などの様々なスポットを体感し、**回遊できるまちづくり**を推進する。

多治見市中心市街地活性化基本計画

- 「多治見らしさ」があふれるまちの顔【**まちを体感し回遊できるまちづくり**】
- ・ 中心市街地の中心を流れる土岐川河川敷などを活用し、**水辺の賑わい**をつくる。

多治見市産業・観光振興計画

- 【にぎわい】
- ・ 交流・観光・移住定住により、ヒトの**にぎわい**を拡充させる(中心市街地への出店促進、着地型観光イベント)

第2次たじみ健康ハッピープラン

- 健康でいきいきと幸せに暮らすことができるまち
- ・ かわまちづくりを推進し、親しみやすい水辺環境と健康づくりに寄与します。

【現状】

- 市民にとって愛着のある多治見らしさを象徴する川
- 多治見を代表する歴史資源
- 豊かな自然環境
- 日常的な散策利用が多い

【課題】

- 河川空間とまちの連続性の不足
- 川と人との距離の広がり
- 地域資源の活用によるさらなるにぎわいの創出
- 健康・福祉のまちづくり

かわまちづくりのコンセプト（案）について

コンセプト（案）

土岐川を軸に自然と歴史・人をつなぎ、交流・体験や健康増進の機会の提供により、癒しとやすらぎを感じる“く～る”な水辺空間を目指す

ここがHotな多治見の く～るスポット

コンセプト（案）

【案1】ここがHotな多治見の く～るスポット

“く～る” — Cool : 水辺の涼しさ
— クール : カッコいいと思える多治見の魅力
— 来る : 回遊性を高め、皆が集い楽しめる場

【案2】自然と歴史・人をつなぎ、多治見の魅力高めるかわまちづくり

【案3】癒しとやすらぎのクールなかわまちづくり

【案4】多様な人の熱い思いを次世代に継承するかわまちづくり

【案5】河童のように元気な子供たちとウナギが泳ぐ土岐川へ

キーワード（案）

- ・土岐川の自然、地域の歴史の調和
- ・遊びと学び、健康増進
- ・癒し・憩いの交流空間
- ・自然と調和した交流体験空間
- ・回遊できるまちづくり
- ・中継拠点
- ・クールなかわ（静かな木陰でクーリング、川遊びでクーリング）
- ・子どもからお年寄りまで活躍できるまちづくり

かわまちづくりの基本方針（案）について

基本方針（案）

基本方針 1 土岐川の自然を活かしたかわづくり

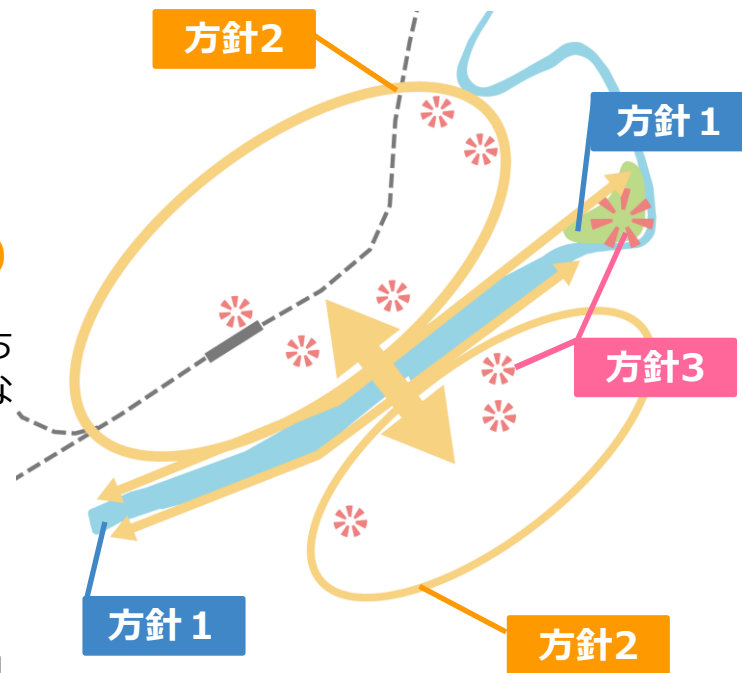
土岐川の豊かな自然環境や景観を保全し、多様な生き物との共生を図るとともに、これらの自然環境を活かした河川空間づくりを進めます。

基本方針 2 かわとまちの回遊性を高めるしかけづくり

市街地における土岐川沿いの連続性を確保し、さらには、かわとまちなか、多治見を代表する歴史資源をつなぎ、河川空間とまちが一体となるような仕掛けづくりを進めます。

基本方針 3 かわとまちの新たな魅力づくり

かつて子ども達にとっての格好の遊び場でしたが、現在においては川は遊んではいけない所といった印象になりつつあります。まずは川を知ってもらうことからはじめ、かわとまち・ひとをつなげるための体験・交流活動を実施し、安全・安心で魅力的なかわまちづくりを推進します。また、地域の魅力向上、観光振興の促進を図るため、魅力ある水辺空間の活用を継続して検討します。



■方針イメージ図

かわまちづくりの施策メニュー（案）について

基本方針1 土岐川の自然を活かしたかわづくり

- 施策メニュー
- ・自然環境に配慮した多目的空間の整備 ⇒後述資料参照
→寄洲形状を活かした多目的空間の整備、トイレ・手洗い、駐車場
 - ・カメの営巣地やクリーン作戦などの環境保全活動

基本方針2 かわとまちの回遊性を高めるしかけづくり

- 施策メニュー
- ・河川空間とまちの連続性を高める
→自転車・歩行者散策路の整備
→散策ルートの設定（土岐川と永保寺・修道院・虎溪山・虎溪用水等、多治見らしい資源を巡るルート）
→情報発信（HP・案内サイン、多治見ものがたりや虎溪山の歴史・昔話を合わせて発信）
→ウォーキング・サイクリングイベントの開催（レンタサイクルとの連携）

基本方針3 かわとまちの新たな魅力づくり

- 施策メニュー
- ・かわとまち・ひとをつなげるための体験・交流活動
→土岐川を知る、学ぶ、遊ぶ、自然体験活動（川の安全講習・土岐川観察館や学校での活用）
→舟運、E-ボート発着地（りばーぴあ等の祭りの継続実施）
→地域住民や周辺福祉施設利用者の健康・交流の場として活用
→多治見の産業を活かした陶芸イベント（野焼き）、陶片工作、ビーチコーミング（宝探し）
 - ・新たな魅力となる事業の検討
→多目的空間を活用したBBQ、アウトドアスポーツ、音楽・飲食・物販イベント等の検討（事業者へのサウンディング調査・社会実験の継続実施）

多目的空間の整備（案）について

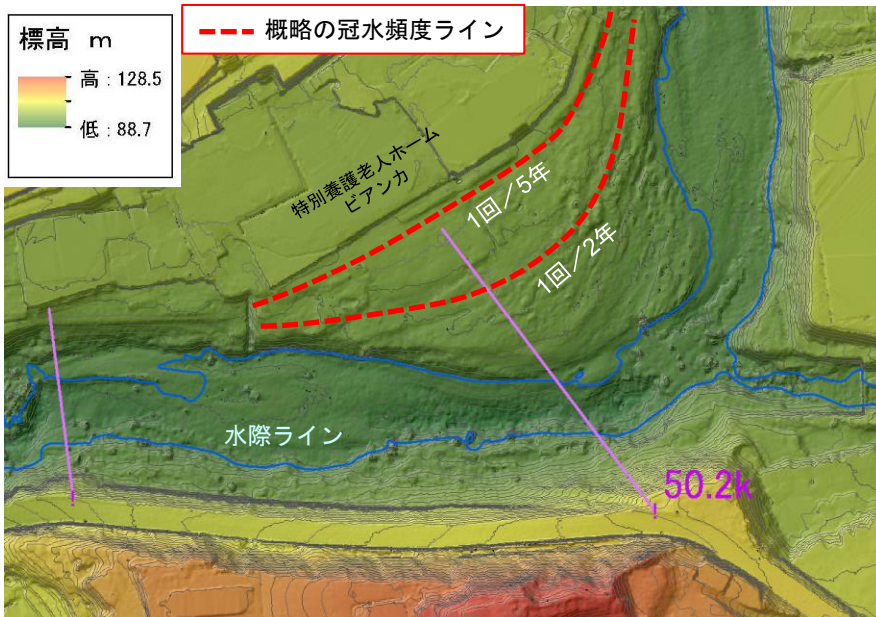
制約条件について

● 制約条件①：河川増水にともなう河川敷の冠水

- 当該地区は、河川増水にともない冠水しやすい箇所である（砂州中央が、概ね2年に1回冠水）。
- 増水時の安全性、増水後の維持管理のしやすさを考慮した整備とする必要がある。

● 制約条件②：治水面への配慮

- 当該区間では、河川整備の基本となる計画高水流量規模に対して、十分な河積（川の容量）の余裕がない区間である。
- このため、現状の河積を大きく阻害しない範囲での整備が必要である。



整備箇所付近の標高分布（DEM）



整備対象地区（R3.8撮影）

※本資料は、国土交通省庄内川河川事務所が実施した航空レーザ測量成果（速報値）にもとづく標高分布（0.5mメッシュDEM）を示す。

多目的空間の整備（案）について

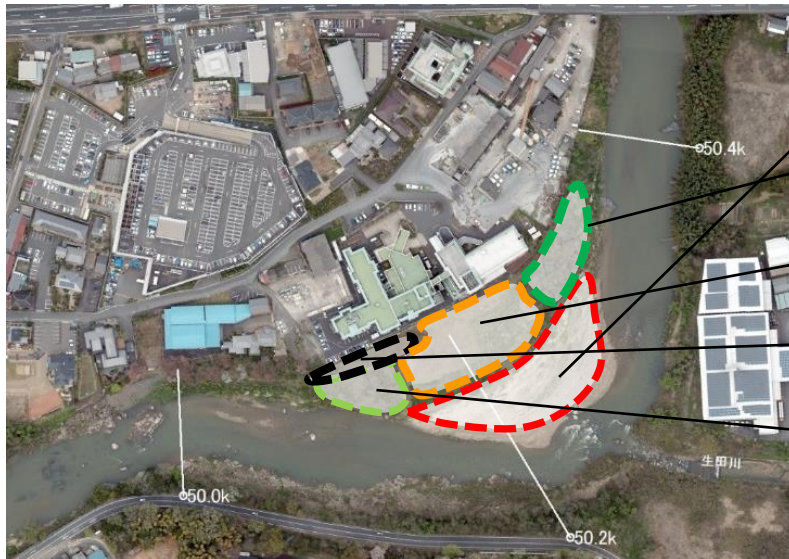
整備イメージ（ゾーニング）について

●基本方針

- ・方針①：土岐川の自然を活かしたかわづくり
- ・方針②：かわとまちの回遊性を高めるしかけづくり
- ・方針③：かわとまちの新たな魅力づくり

●ゾーニング

- ・現状の砂州地形を活かした親水、水辺体験 → **水際部の親水利用ゾーン**
- ・河畔林を活かした自然観察利用 → **樹林帯の自然観察ゾーン**
- ・日常的な散策・休息利用、健康・交流、イベント活用、駐車場、通路 等
→ **高水敷の多目的利活用ゾーン・駐車場ゾーン**
- ・BBQ、キャンプ等のアウトドア利用 → **樹林帯のアウトドア利活用ゾーン**



水際部の自然体験ゾーン ※1/2冠水範囲を想定

樹林帯の自然観察ゾーン

高水敷の多目的利活用ゾーン

駐車場ゾーン

樹林帯のアウトドア利活用ゾーン

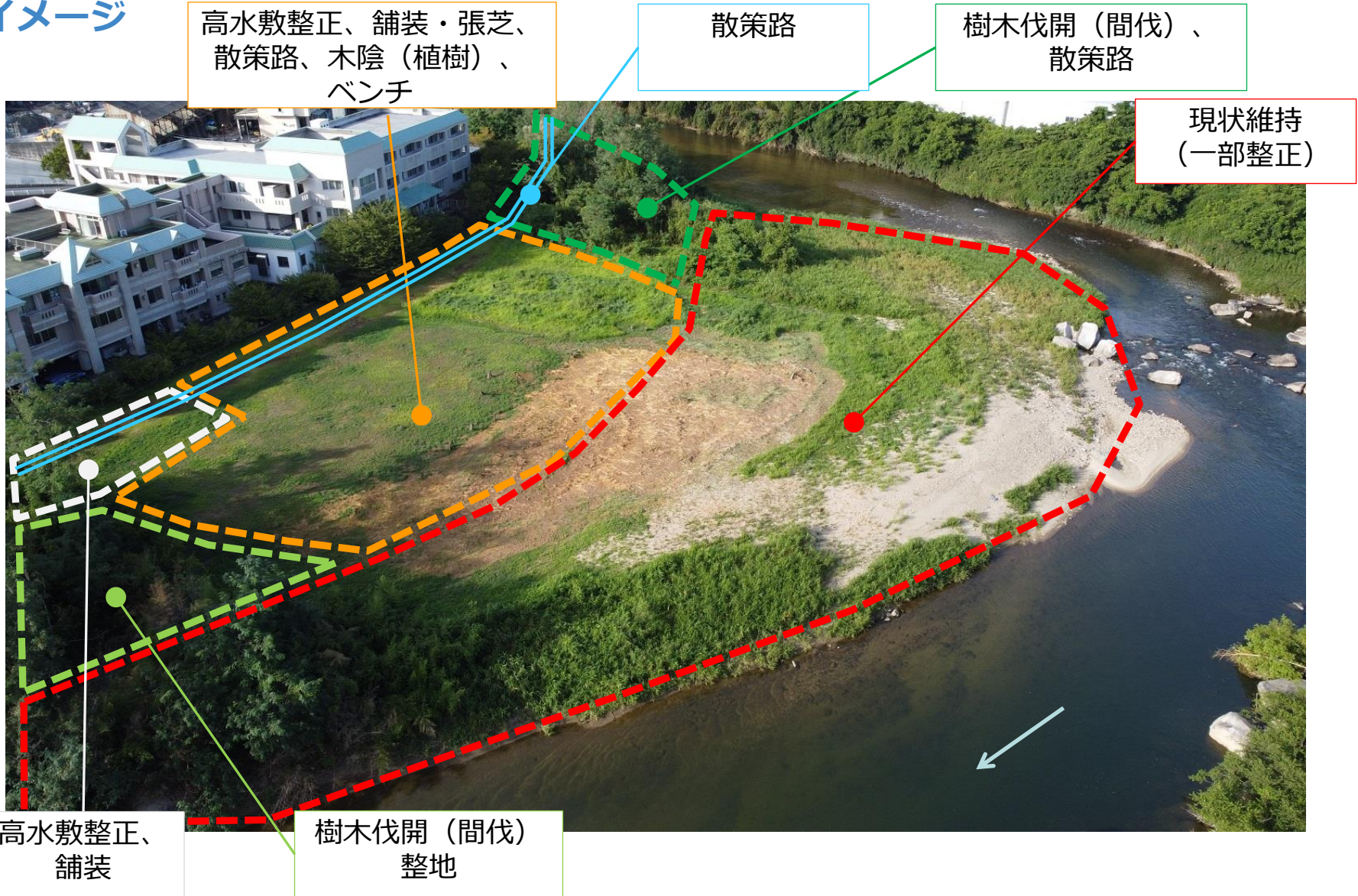
多目的空間の整備（案）について

ゾーニングと整備メニュー

ゾーニング	想定される利活用（例）	整備メニュー
<u>水際部の親水利用ゾーン</u>	水辺体験活動（イベント） アウトドアスポーツ（釣り、SUP、 Eボート体験）、BBQ、陶芸体験	現状維持 （一部整正）
<u>高水敷の多目的利活用ゾーン</u>	散策、休憩 健康・交流の場所 イベント活用（マルシェ、移動図書館、 音楽イベント 等）	高水敷整正、舗装・張芝 散策路、駐車場、 木陰（植樹）、ベンチ
<u>樹林帯の自然観察ゾーン</u>	散策、野鳥観察	樹木伐開（間伐） 散策路
<u>樹林帯のアウトドア利活用ゾーン</u>	河川景観を活かしたキャンプ、BBQ 陶芸体験（野焼き）	樹木伐開（間伐） 整地 ※外来種樹木は全伐
<u>駐車場ゾーン</u>	駐車場	高水敷整正、舗装

多目的空間の整備（案）について

整備イメージ

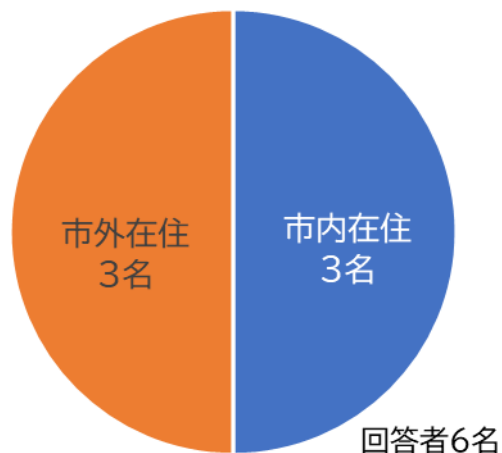


多目的空間での社会実験報告 ～子ども釣り大会～ 土岐川観察館

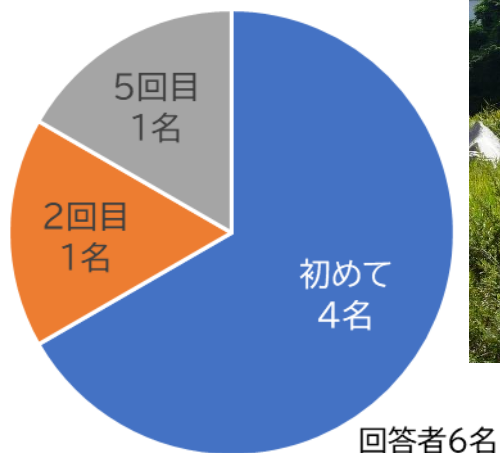


- 日時：7月18日（日）9:30～11:30
- イベント概要
小学生を中心に子どもだけの釣り大会
結果はカワムツ9cmを釣った男児が優勝
- 参加者：15名（子ども8名、保護者7名）

居住地



土岐川観察館の
イベント参加経験



- 駐車場の利用
10台（事務局含め）
※(株)丸治コンクリート協力
- 通路・広場の事前準備（草刈り）
※美徳会協力



多目的空間についての印象や感想

- 自然環境が良好
 - ・初めて来たが、自然が豊かでいいところだと思った。
 - ・駅から近く、まちなかにこれだけの自然があるのは貴重。
 - ・自然が豊かでいい。
- アクセスが良好
 - ・場所が分かりやすく、アクセスもよい。(3件)
 - ・市内出身者なので、場所はすぐに分かった。
- その他
 - ・整っている場所だと思って、気軽な恰好できてしまったが、足場が不安。

多目的空間の利用や活性化のアイデア

- 自然を活かした整備・活用
 - ・できるだけ自然を壊さないように整備した方がよい。
 - ・陶器やタイルの漂着物が多くあるので、河原を残し、ビーチコーミングや陶片などの工作体験ができるとよい。
- 自然体験・アウトドア
 - ・川釣り、バーベキューができるとよい。(5件)
 - ・子ども向けの川遊びができるとよい。(2件)
 - ・遊び道具の貸出しがあると更によい。
 - ・市内でキャンプ、BBQができる所があれば、市内の友人同士で利用できる。
 - ・多治見は暑いので泊まるのは厳しい。デイキャンプが中心。
- カフェ・休憩機能
 - ・カフェで休みながら、子どもが遊ぶところを眺められたらよい。
- 公園的な利用
 - ・公園のように整備されるとよい。
 - ・散策路など動線は確保してほしい。
- その他
 - ・車で河原まで入ってこられるとよい。

利活用にあたっての課題

- ・小さな子どもが水遊びをするには危険。川から水を引いて、水遊び場ができるとよい。
- ・川遊びができるとよいが、流れが速くて怖い。
- ・気軽に利用できるようになると、ゴミを散らかされるのが心配。

かわまちづくり計画策定スケジュール（案）



項目	令和3年										令和4年			
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
協議会	第1回			第2回					第3回	第4回		第5回		
社会実験	社会実験													
庁内会議												庁内協議		
パブリックコメント												パブリックコメント		
計画							計画(素案)作成				計画(案)作成		計画策定	登録申請

開催テーマ（案）

- 第1回（3/3）かわまちづくり支援制度、スケジュール、社会実験
- 第2回（6/29）現地視察、多目的広場の整備、社会実験
- 第3回（11/2）かわまちづくりの現状と課題、目標、整備メニュー案、社会実験
- 第4回（12月）かわまちづくり計画（素案）、推進体制、有効利用及び維持管理、社会実験
- 第5回（1月）かわちづくり計画（案）

今後の社会実験（予定）

- 土岐川観察館イベント
- 魅惑の黄金ルート3（11月28日予定）